

梅雨前線による大雨に伴う洪水【河川防災情報】(第4報)

河川災害対策支部『非常体制』へ移行

秋田河川国道事務所では、梅雨前線に伴う大雨の影響により、22日21時05分に河川災害対策支部『警戒体制』を発令し監視を行っておりましたが、雄物川の椿川水位観測所において、今後の水位上昇により氾濫危険水位に達する見込みのため河川災害対策支部『非常体制』へ移行します。
今後の河川の情報に十分ご注意願います。

1. 秋田河川国道事務所の体制【河川】

体制	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	注意体制	解除
日時	H29.7.22 18:20	H29.7.22 21:05	H29.7.23 9:00			

2. 管内水位状況 【2017年7月23日 8時50分 時点】

河川名	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	備考
子吉川	矢島	2.62m	上昇中	2.900m	4.100m	-	-	
子吉川	明法	1.48m	上昇中	1.500m	2.200m	4.000m	4.700m	
子吉川	二十六木橋	3.46m	下降中	3.300m	4.000m	5.600m	6.000m	
雄物川	椿川	8.15m	上昇中	5.600m	6.600m	8.000m	8.100m	
石沢川	鮎瀬	3.21m	下降中	2.500m	3.400m	4.200m	-	



3. 管内情報(水防団活動状況、被害状況、対応状況 等)

・雄物川(左岸) 新波地区 国道341号 土砂崩れ及び道路冠水により全面通行止め

4. 今後の見通し

雄物川、子吉川ともに水位の上昇が続く見込み。

〈記者発表先:秋田県政記者会〉

問い合わせ先		
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所		
〒010-0951 秋田市山王1丁目10-29		
TEL 018-823-4167(事務所代表)		
副所長(河川)	泉谷 敏広	(内線204)
調査第一課長	栗田 政芳	(内線351)